

# 主な調査結果

別紙

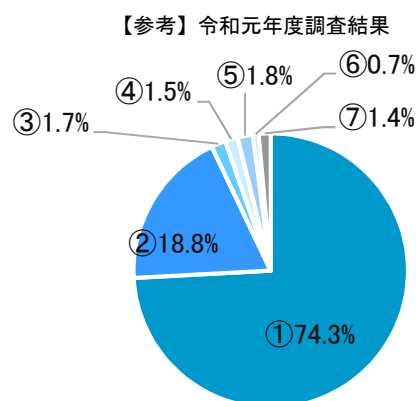
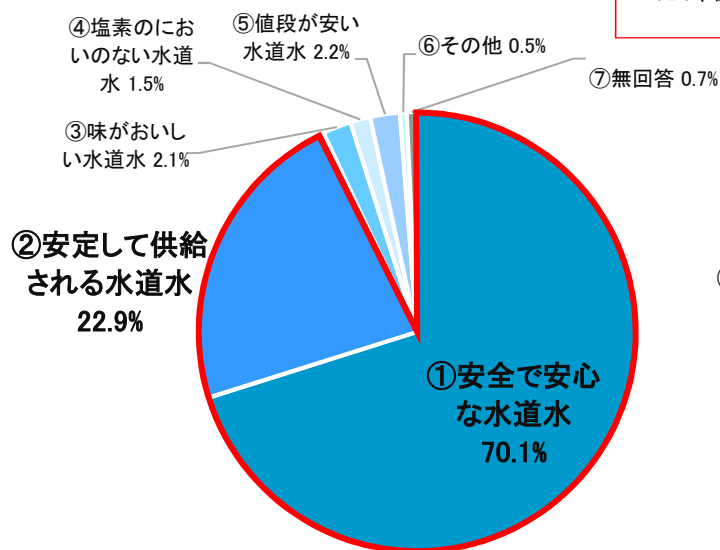
## 1 水道水について大切なこと

「安全で安心な水道水」が約7割と最も重視されています。次いで「安定して供給される水道水」が約2割で、この2つで9割以上を占めています。

【質問】 水道水について何が一番大切だと考えますか。

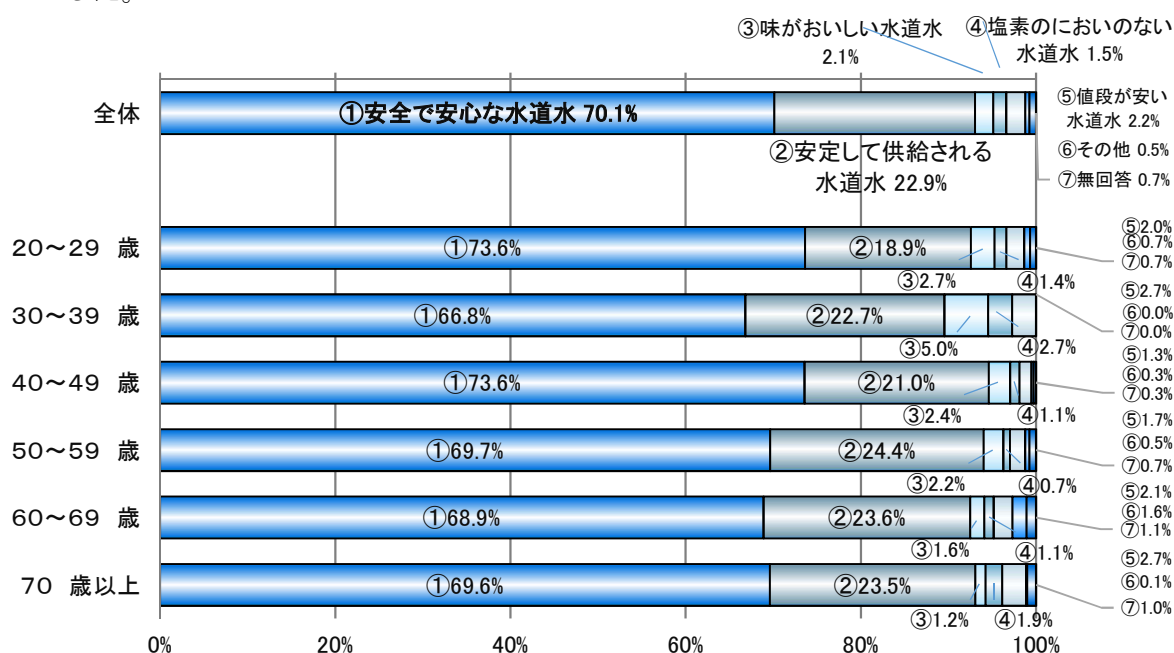
### (1) 全体集計

※割合(%)は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しているため、合計が100%にならない場合がある。(以下同様)



### (2) 年代別の分析

年代に関わらず、「安全で安心な水道水」と「安定して供給される水道水」が重視されています。「味がおいしい水道水」を選んだ割合では、30代が高い傾向となりました。

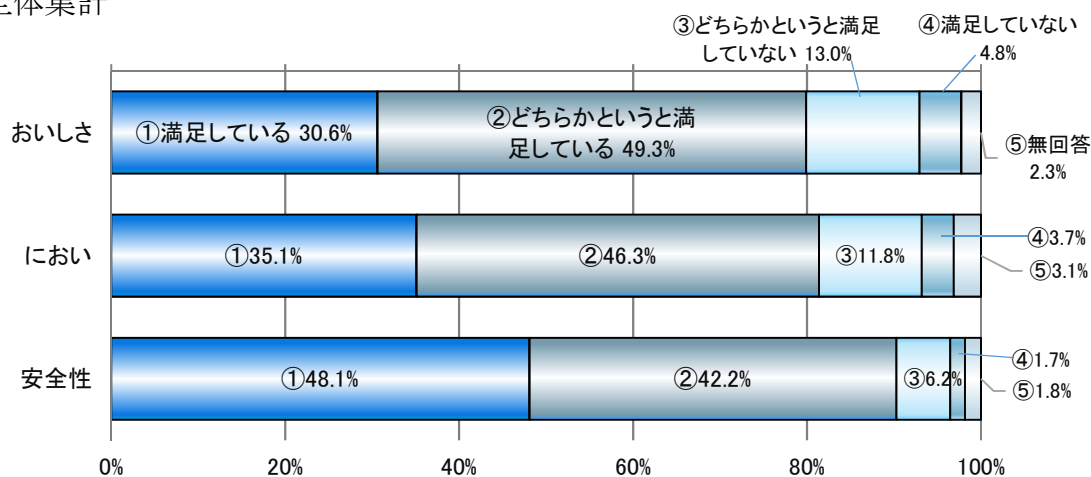


## 2 水道水の満足度について

「おいしさ」「におい」「安全性」のいずれも「満足している」と「どちらかという満足している」の合計がおおむね8割以上となりました。

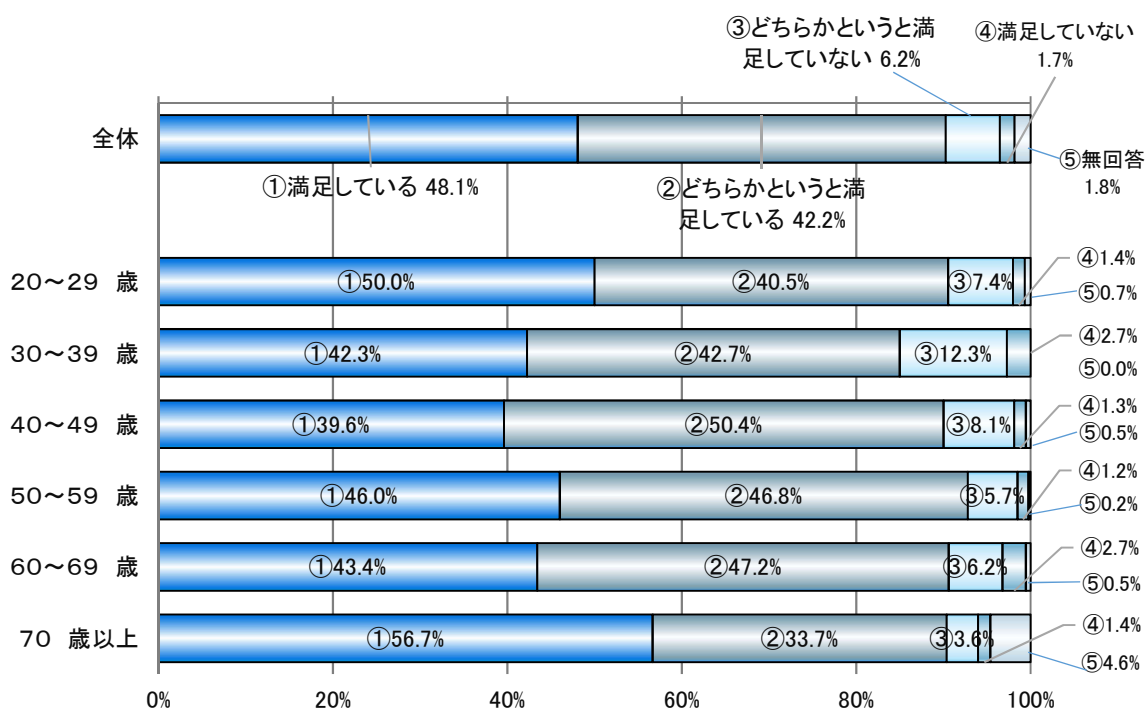
**設問** あなたはご家庭の水道水について満足していますか。

### (1) 全体集計



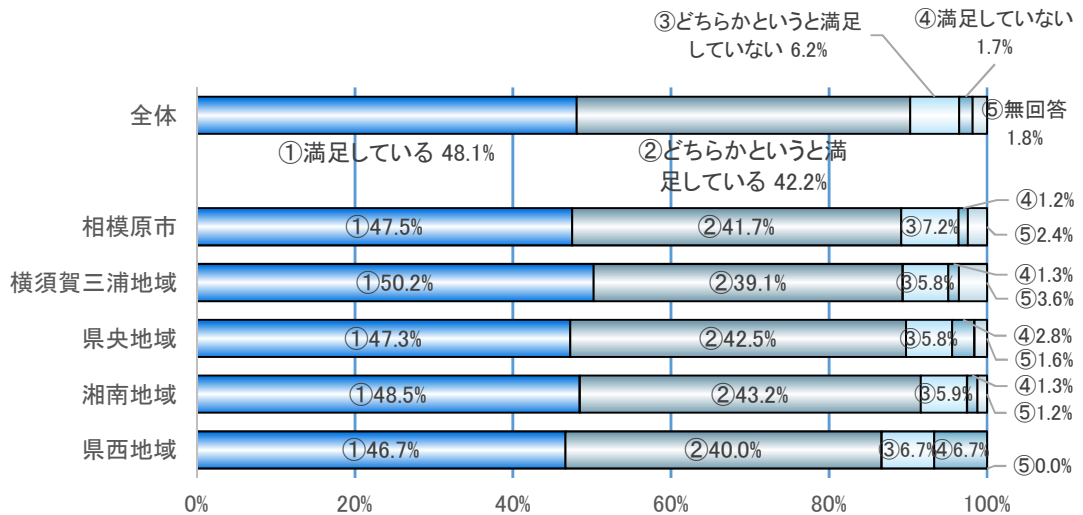
### (2) 年代別の分析（おいしさ・におい・安全性のうち、安全性について）

年代に関わらず、「満足している」と「どちらかという満足している」の合計が8割以上となりましたが、他の年代と比べて30代がやや低い傾向となりました。



(3) 地域別の分析 (おいしさ・におい・安全性のうち、安全性について)

「満足している」と「どちらかという満足している」の合計は約9割となっており、地域による差は見られませんでした。

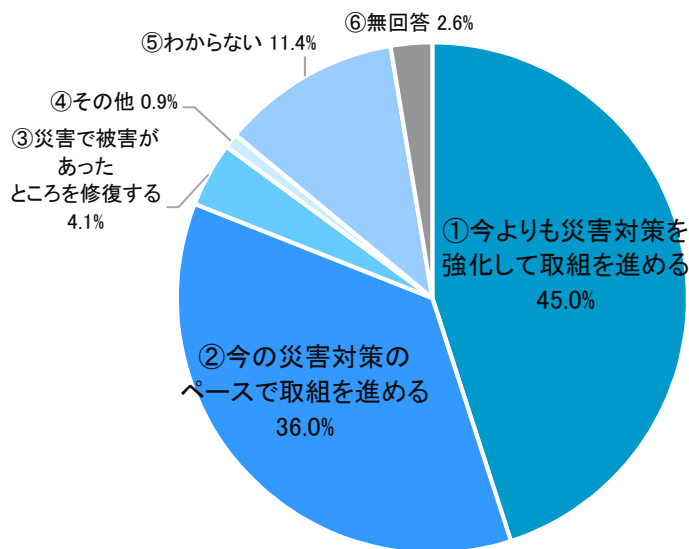


3 今後の災害対策について

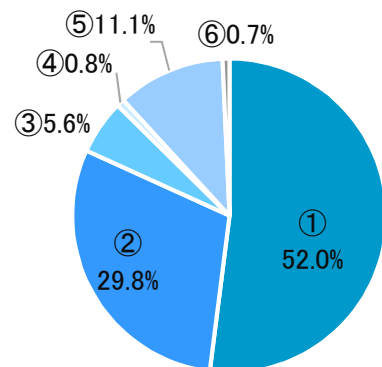
「今よりも災害対策を強化して取組を進める」の割合が最も高く、4割以上となりました。次いで「今の災害対策のペース（2019～2023年度と同じペース）で取組を進める」が3割以上となっています。

質問 今後の災害対策の進め方についてどう思いますか。

(1) 全体集計

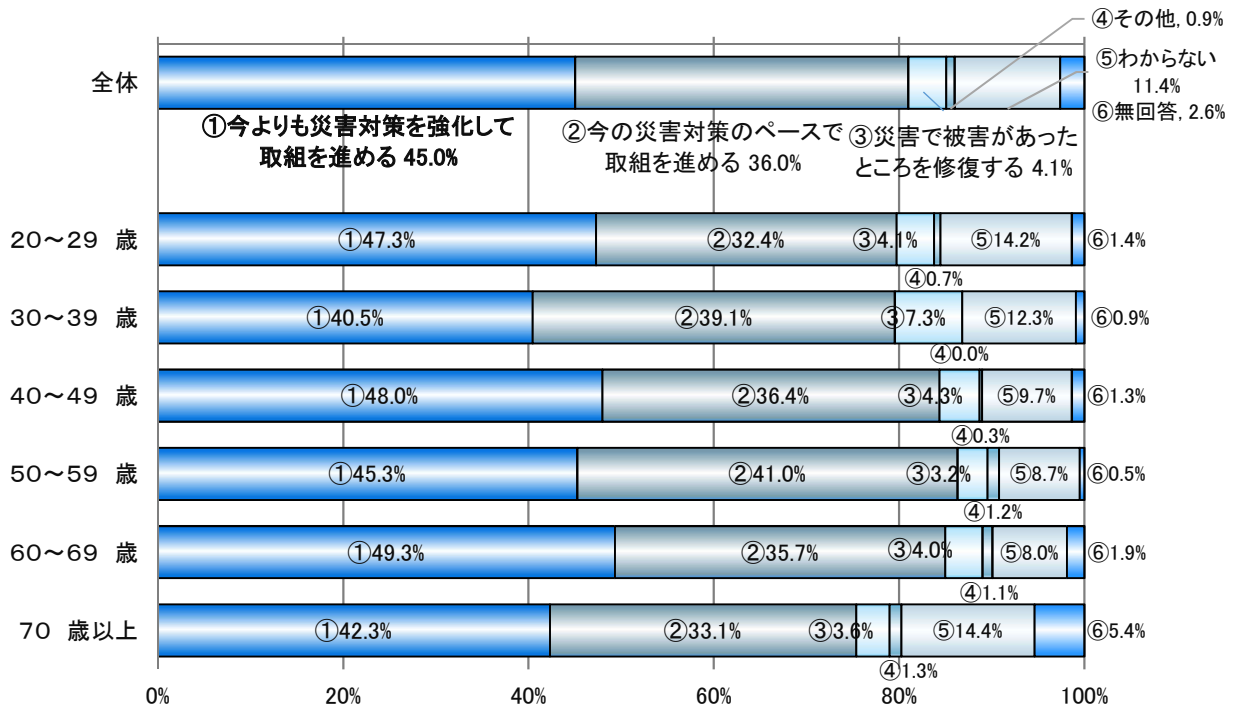


【参考】令和元年度調査結果



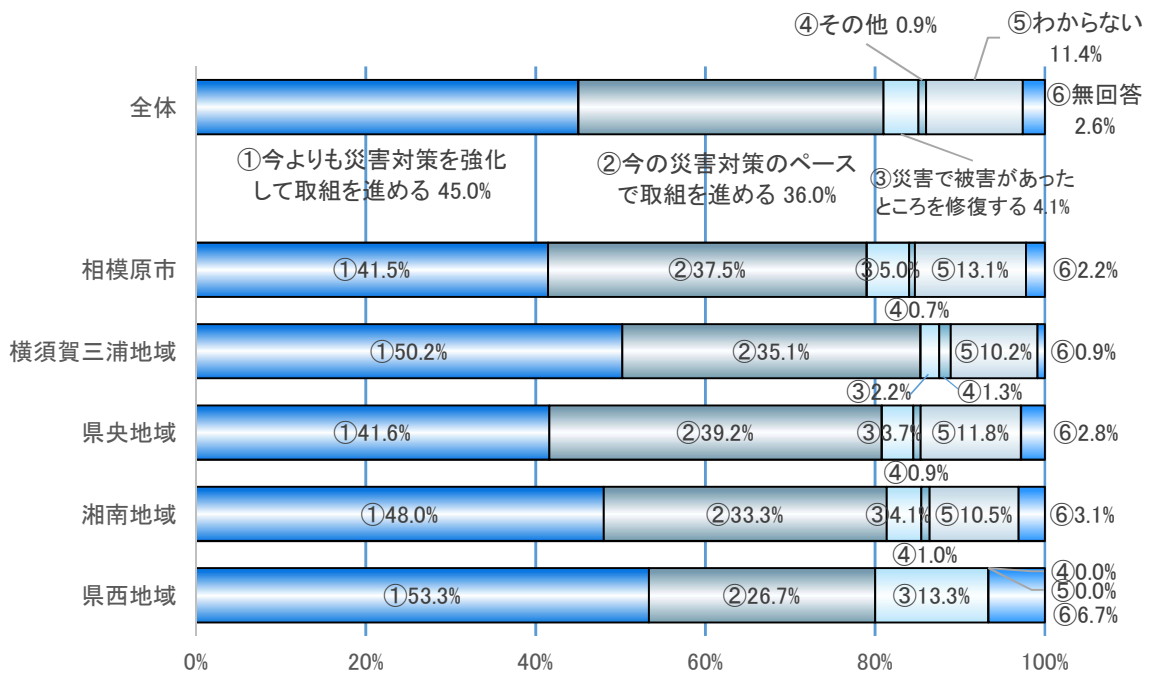
## (2) 年代別の分析

いずれの年代でも「今よりも災害対策を強化して取組を進める」の割合が高くなった中で、60代が約5割と最も高くなっています。



## (3) 地域別の分析

「今よりも災害対策を強化して取組を進める」の割合は、横須賀三浦地域、湘南地域で高い結果となり、相模原市、県央地域との間で意識の差が見られました。



#### 4 県営水道が行う事業の重要度

県営水道が行っている事業について、重要度をお聞きしたところ、9割以上の方から「災害に強い水道づくり」、「老朽化した水道管の更新」、「安全でおいしい水づくり」が重要であると回答いただきました。  
 (「①とても重要である」と「②やや重要である」の合計)

質問 県営水道として行う事業等についてどう思いますか。

(1) 全体集計

